

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
歴史	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	46	帝国	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、歴史の流れのまとめ方、時代区分・年代の表し方を説明し、各見開きと共に、小学校の学習内容との関連を示している。単元の導入で、大きなイラストを提示し、時代の特色を視覚的にとらえ、単元末では導入を振り返って関連付け、年表や図でまとめたりしている。基礎的・基本的な知識及び技能の習得のため、他分野との関連を記号で示し、我が国の歴史にかかわる世界の出来事を適切に取り扱っている。各時代を大観するイラストや各種資料を効果的に配置し、資料を読み取る視点を示している。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 章の問い、節の問い、見開きの学習課題を構造化して設定し、単元を見通して思考・判断・表現する活動ができるようにしている。各章末では、年表や資料を用いて各時代のようにすを整理・取得させ、例示された言語活動を通して、思考力、判断力、表現力等の育成を図ろうとしている。</p> <p>◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒の興味・関心を高めるために、「未来に向けて」など多くのコラムを配している。部末には学習を深める自主学習・自由研究を設定している。また、書き込み等の作業的ページのページもあり、自ら学習できるよう工夫している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】 我が国の文化の学習に関連する教材を豊富に取り上げるとともに、高等学校地理歴史科「世界史」学習への動機付けとなる配慮がある。中高一貫教育校である同校の中学校社会科では、系統的な知識の学習を基本とし、地理・歴史・公民各分野、他の教科との関連性を重視している。そのために各分野の学習に他分野、他の教科の学習内容を導入している。本書では豊富な写真・地図資料とともに現代社会への展望にも配慮されており、「道徳教育」「人権教育」との関連性を重視する学習に適切である。このように3分野を共通の発行者のものにすることで3年間の系統立てた指導が可能になるとともに、高等学校で使用されている教科書との関連性も深め、6年間で学習内容の適切さ・3年間の系統性において、同校の実態に即しているかと判断できる。</p>

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
公民	社会科 中学校の公民 よりよい社会をめざして	46	帝国	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史的分野との接続も考慮しながら、私たちの生きている現代社会について高度経済成長期以降の社会的事象を適切に取り上げている。また、基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着を図るため各章末の「章の学習を振り返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。さらに、折り合いをつけることに関して、具体的な6事例を取り上げている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 単元ごとにめあてとなる課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、ロールプレイングの方法やディベートを深める手法などを紹介している。</p> <p>◇主体的・対話的な学習【別表4】 生徒が主体的・対話的に学習できるように、「アクティブ公民」や「技能をみがく」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。</p> <p>◇地理・歴史的分野との関連【別表5】 該当するページに、「小学校・地理・歴史を振り返る」として、他分野で学習してきた語句を振り返る工夫をしている。巻末に「第二次世界大戦後の歩み」の資料を掲載し、現代史と関連させたり返る工夫をしている。さらに、道徳科との関連については、主として集団や社会とのかわりに関する内容を取り扱っている。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】 同校の社会科では、系統的な知識の学習を基本とし、地理・歴史・公民各分野、他の教科との関連性を重視していることから、各分野の学習に他分野、他の教科の学習内容を導入している。本書は写真や資料などが豊富であり、「道徳教育」との関連性を重視する学習に適している。また、巻末には高等学校での学習への動機付けに配慮され、3分野を共通の発行者のものにすることで3年間の系統立てた指導が可能になるとともに、高等学校で使用されている教科書との関連性も深め、6年間を見通した一貫した指導を目指している点からも適していると考えられる。</p>

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	<p>地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇社会科における知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の活用について、記号凡例、地図帳の構成、調べ方地域の特色を調べるポイントを掲載している等、使い方をわかりやすく解説されている。【別表2】 ・地図の読み取りなど地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫や、また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定がされている。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に付くように配慮されている。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・系統的な知識の学習を基本とし、各分野の学習に他分野、他教科の学習内容を導入している同校には、地理分野の情報だけでなく歴史的分野や公民的分野の国際社会など社会科全般に活用できる情報が盛り込まれており、関連性を重視している本書は適切である。

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
数学	未来へひろがる数学	61	啓林館	<p>数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文中に学習のポイントが記載されており、注意すべき点が見やすくなっている。また、「ふりかえり」も本文中に設けられており、既習事項を確認し、未定着の内容の学び直ししやすいよう工夫されている。【別表2】 ・巻末に、本文の問いに対応した「もっと練習しよう」が設けられており、知識及び技能の定着を図るための工夫がある。【別表2・3】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「説明しよう」では自分の考えを表現する活動、「話し合おう」ではいろいろな考えを話し合いひろげる活動、「まとめよう」では学んだ内容を振り返ったりまとめたりする活動が設定されており、解答を出すだけでなく、自分の考えをまとめて論理的に述べる力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章や節の導入において、身の回りにあるものや実生活と関係することから学習内容につなげることで、生徒が見通しを持って活動的に学習に取り組むとともに、学ぶ良さを感じるための工夫がある。【別表4】 ・教科書が「みんななで学ぼう編」と「自分から学ぼう編」の二編で構成されており、「自分から学ぼう編」では自らの興味や学習状況に応じて問題を選ぶことができる工夫がある。【別表4】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の「数学ライブラリー」でその章で学んだことがらにまつわる話を取り上げたり、「自分から学ぼう編」の「学びをいかそう」で発展的な内容を取り上げたりしており、高等学校で学習する内容へ無理なく深化できるような工夫がなされている。【別表5】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
理科	未来へひろがるサイエンス	61	啓林館	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱いは、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により本書が適切であると考える。</p> <p>1 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。 例題や基本のワーク・学習のまとめなどが構成されており、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られ、また、観察・実験では大まかな流れをフローチャートで示し、概念を把握しやすく工夫している。 発展的な学習においては、探Qシートを用いて課題の把握・追求・解決の流れをつくり、思考する力と探究する力の育成ができるよう工夫している。 また、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができるように、各単元のはじめに「単元のねらい」や「ふり返り」を設定し、目的意識をもって学習ができるよう工夫や、二次元コードを用いたコンテンツを利用でき、家庭においても学習が深められるよう工夫している。【別表2】【別表3】【別表4】</p> <p>2 使用上の便宜が工夫されていること。 資料としても使えるようカラー写真を多く使用している。さらに、二次元コードを用いたコンテンツの利用が可能になっている。【別表7】</p> <p>3 中高一貫教育と関連していること。 小学校での既習事項の整理を図り、発展的な内容では補足説明があるなど、高等学校への接続にも配慮がされている。また、探究力を育て、高めることができるよう構成し、探究する学習活動を通して資質・能力が向上できるように工夫している。それらは、学校独自の学習として設置している「クリエーション理科」の「ものを発見・探究する活動・原理や法則を学び見つけ出す力を育成」することを目標としており、エネルギー関連施設、パイオ関連施設の訪問等に関係する教材もあり、発展的な学習とリンクさせやすいものとなっている。【別表5】【別表6】</p>

京都府立園部高等学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
音楽一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力・主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容に配列している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、音楽を学ぶ際の学習の通しを持つことができるように構成している。また、全教材の左端に目録及び音楽の歴史や生活や社会との関わりを「音楽の価値を考える」の視点で「音楽って何だろう」を提示している。 ・「主体的・対話的で深い学び」に対応した工夫【別表3・4】 ◇主眼となる音楽の歴史や生活や社会との関わりを「音楽の価値を考える」の視点で「音楽って何だろう」を提示している。 ・「主体的・対話的で深い学び」に対応した工夫【別表3・4】 ◇主眼となる音楽の歴史や生活や社会との関わりを「音楽の価値を考える」の視点で「音楽って何だろう」を提示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p>
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力・主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容に配列している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、器楽を学ぶ際の学習の通しを持つことができるように構成している。また、全教材の左端に目録及び器楽の歴史や生活や社会との関わりを「器楽の価値を考える」の視点で「器楽って何だろう」を提示している。 ・「主体的・対話的で深い学び」に対応した工夫【別表3・4】 ◇主眼となる器楽の歴史や生活や社会との関わりを「器楽の価値を考える」の視点で「器楽って何だろう」を提示している。 ・「主体的・対話的で深い学び」に対応した工夫【別表3・4】 ◇主眼となる器楽の歴史や生活や社会との関わりを「器楽の価値を考える」の視点で「器楽って何だろう」を提示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p>

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
美術	美術	116	日文	<p>美術では、指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に基づいた内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び表現と鑑賞の視点から分類して示し、巻頭に「オリエンテーション」、巻末に「学びを支える資料」の内容を取り上げている。全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。また、表現と鑑賞を一体的に学習できるよう構成されている。【別表1】 ◇基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い <ul style="list-style-type: none"> ・各題材で「造形的な視点」が示され、発想や構想したり鑑賞したりする際にヒントとして活用できる。また、図版には「作者の言葉」や作品解説を付けて表現の意図と工夫が分かるよう配慮されている。言語活動を促す問いかけ、「造形的な視点」で思考する問いかけ、表現と鑑賞に共通する視点を基に思考する問いかけを示している。【別表2・3】 ・アイディアスケッチや制作過程、学習過程の事例が示され、思考の流れが分かるよう配慮されている。【別表3】 ◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮 <ul style="list-style-type: none"> ・美術1の巻頭で図画工作の振り返り、各冊子で学習の見通し、巻末で形や色、材料や用具などの扱いについて確認できる内容を取り上げ、二次元コードでさらに情報を得ることができ、学習意欲を高めるとともに、主体的に学習できるよう配慮されている。【別表2・4・7】 ・生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。【別表4】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
保健体育	新しい保健体育	2	東書	<p>学習指導要領に定められた目標に従い、系統的に学習を進めていくことができるように配列を工夫している。各章ごとに小学校で学習したことや高校で学習することを関連づけて示している。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基本的・基本的な内容の定着とその内容の深化を図る教材の取扱い 「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の流れに沿って学習を進めることで、基本的・基本的な知識及び技能を習得できるように工夫している。また、各章末の「確認の問題」では、知識の習得状況を確認することができるように配慮している。【別表1・2】</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り生徒が主体的に学ぶ教材 「見つける」「活用する」「広げる」では、それぞれのステップに応じて思考力、表現力、判断力等の育成を図るような内容が設定されており、生徒の主体的で深い学びを引き出すことができる。また、生徒の興味・関心が高められるような図や挿絵等の工夫がされている。【別表3・4】</p> <p>◇高等学校との関連 日常生活において健康に過ごすための実践力を育成するため、中学生の興味・関心が深いテーマや、今日的課題を取り上げている。また、「読み物」では時事的な内容や実際の体験などから考えさせることのできる内容が充実しており、現代社会との関連も図られている。【別表5】</p>

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
技術	新しい技術・家庭技術分野 未来を創る technology	2	東 書	<p>学習指導要領に定められた目標に従い、系統的に学習をすすめていくことができるように配列を工夫してある。基礎的・基本的な内容から実践的体験的内容まで、今日的課題を積極的に取り上げること、実生活を工夫し創造する能力と実践的な態度につなぐように工夫されている。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の流れを図示することによりわかりやすく工夫してあり、基礎的な学力が定着するような構成とねらいが見られるとともに、安全面にも配慮された構成になっている。【別表1】【別表2】 ・実習例を多数扱い、学習した内容の活用や実生活との関連について配慮された内容となっている。【別表4】 ・専門的用語については、用語解説を掲載するなどの工夫されている。【別表7】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング手帳や、技術の歴史等の掲載があり、思考力や判断力を養う工夫がなされている。全体的には、科学的な知識などを踏まえ、弾力的な指導計画ができる構成になっている。【別表3】 ・写真や挿絵、図表などが豊富にあり、環境問題についても十分に配慮された内容となっている。【別表3】 ・学習のまとまりごとに目標を明示し、見通しをもった学習活動の展開ができるように工夫されている。具体的な問題を解決するプロセスを繰り返して学習することにより、生徒個々の発達段階に対応できるように配慮されている。【別表3】 <p>◇学習指導要領に示していない内容の取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術の見方・考え方や技術の最適化等、創意工夫の観点から興味関心をもたせる資料や写真が導入部分にたくさんあり、これからの社会について考えさせる視点も工夫して掲載されている。また、技術の匠や、技術のとびら等学習を深めるページやコラムがあり、技術の全領域に関して十分な資料と写真等も掲載されている。【別表5】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
家庭	技術・家庭生活の土台 自立と共生	9	開隆堂	<p>技術・家庭（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材の取扱い、学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術・家庭（家庭分野）で学習する内容について、3年間を見通した学習イメージを持たせ、相互の関連を示して、総合的・体系的に学習できるような工夫がある。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得できるよう、実習や調査等の体験的な学習例ごとに複数ページを使って解説し、生徒が主体的に学習できるような工夫がある。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が生活課題を見つけ、持続可能な社会を考えることのできるための工夫がある。自宅で体験することができるとともに、課題解決的な学習を充実させるための工夫がある。【別表2・3・4】 ・体験的な学習や、主体的・対話的な学習に関する教材が豊富であり、生徒の思考を深めさせ、言語活動を充実させる工夫がある。【別表3・4】 <p>◇学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見出しとともに、学習の目標を示したり、生徒の考えを引き出すような問いかけをしたりするなど、生徒の目的意識を明確にさせる工夫がある。【別表3】 ・発展的な内容を取り上げ、生徒の関心や意欲を高め、高等学校の学習や他教科の学習とつなげる工夫がある。【別表5・6】 ・写真や資料、脚注、豆知識が多く、幅広い知識や情報を提供している。【別表7】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
英語	NEW CROWN English Series	15	三省堂	<p>英語では、全体としての特徴や創意工夫、基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができ、配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇全体としての特徴や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の示す目標に従い、コミュニケーション能力の基礎を養うために、単元構成を工夫し、単元ごとの学習到達目標を明確に示している。小学校との接続のための工夫や学習した内容を統合して活動する工夫、即興で伝え合う工夫を取り入れている。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮及び思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4技能5領域をバランスよく育成するように配慮している。【別表2】 ・小単元ごとに、基本文について4技能5領域を用いた基本的な活動を行っている。また、主要単元で複数の技能・領域を統合的に活用した自己表現活動を設定している。【別表2】 ・基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで、段階を追って学習できるよう工夫している。【別表3】 <p>◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持ったり、学習内容を振り返ったりする工夫をしている。また、聞いたり読んだりしたことについて、意見を述べ合うなどの力が育成できる構成となっている。【別表4】

京都府立園部高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	きみが いちばん ひかるとき	38	光村	<p>道徳科では、学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること、内容や構成が学習指導要領を進める上で適切であること、使用上の便宜が工夫されていることについて検討し本書が適切であると考える。</p> <p>1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること</p> <p>(1) 全体としての特徴や創意工夫 教材は、本校の生徒の実態に即した現代的課題や生徒の興味・関心を引き出す題材を幅広く取り扱っている。</p> <p>2 内容や構成が学習指導要領を進める上で適切であること</p> <p>(1) 道徳的諸価値についての理解を深めるための工夫 それぞれの内容項目について、生徒たちが「自分のこと」として捉え、道徳的価値について深く考えさせる内容のものが多い。また、「考え、議論する」道徳科になるように、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な活動を取り入れられており、授業の展開がイメージしやすい。</p> <p>(2) 物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深めるための工夫 生命の尊さを直接的、間接的に扱った題材が豊富で、正義感や友情など豊かな心を3年間継続して育むための多様な教材を取り上げている。</p> <p>教材配列は、関連する内容項目が有機的に結びつくように工夫がされており、年間を通して計画的に学びを深めることができるような構成になっている。</p> <p>(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮 学年ごとにテーマを設け、それぞれのテーマについて、多面的・多角的に考えられるように工夫されている。</p> <p>(4) 情報モラルと現代的な課題などの題材の取扱い いじめ問題や、環境、国際理解、共生など、生徒に考えてほしい「現代的な課題」について、教材と結びつけて考えられるように工夫されている。</p> <p>(5) 他教科との関連 「つなげよう」のコーナーで、他教科や日常生活とのつながりや、関連する図書や他教材の紹介がされ、道徳教育の充実を図ることができる。</p> <p>3 使用上の便宜が工夫されていること</p> <p>(1) 表記・表現の工夫 全編を通して見やすい配色になっている。文字の書体・大きさも読みやすい。ユニバーサルデザインにも配慮されている。</p>

令和3年度京都府立福知山高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和3年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国語	東京書籍	新しい国語
書写	東京書籍	新しい書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	山川出版社	中学歴史 日本と世界
社会(公民的分野)	東京書籍	新しい社会 公民
地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	数研出版	これからの数学
理科	大日本図書	理科の世界
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美術	日本文教出版	美術
保健体育	学研教育みらい	中学保健体育
技術・家庭(技術)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭)	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英語	三省堂	NEW CROWN English Series
特別の教科 道徳	廣済堂あかつき	中学生の道徳

福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択について

1 採択にかかる主な調査内容

(1) 教育目標や教育課程の特色

本校では、個を活かし、公に生きる人間の育成とグローバルに活躍する人間の育成を目指し、「感じる力」「考える力」「行動する力」「向上する力」「関わる力」の5つをつけたい力としている。このため、この5つの力をつけるにあたって効果的な工夫について調査した。

(2) 中高一貫教育校としての教育課程編成

本校では、中高6年間を見通した教育課程を編成している。このため、発展的な学習や「みらい楽」(総合的な学習の時間)の内容についても高校との接続が工夫されているか調査した。

(3) 活用する力の育成

思考力・判断力・表現力の育成に関する教材の工夫について調査した。

2 採択案

教科・種目	発行者	教科書名	採択理由
国語	東書	新しい国語	※各学年で古典教材が取り上げられ、伝統的な言語文化に親しみ、考えを深める内容である。3年では発展的な教材も掲載している。 ※思考ツールを使った協働的な学びを通して、多様な言語活動を設定しており、プレゼンテーション能力向上にもつながる内容である。
書写	東書	新しい書写	※国語の古典や名文を数多く教材化し、豊富な資料により言語や文字を取り巻く日本文化について理解を深める工夫がなされている。 ※高等学校芸術に接続する内容を「文字のいずみ」で掲載している。
社会 (地理的分野)	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	※各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理の知識及び技能を用いて思考、判断、表現する力を育成する工夫がある。 ※巻頭にSDGsの概要を示し、関連のある内容に印をつけて取り上げており、「みらい楽」「みらい学」へつなげていくのに適している。
社会 (歴史的分野)	山川	中学歴史 日本と世界	※各章末に政治・経済や世界とのつながりと変化をまとめ、振り返る課題が示され、思考力、判断力と表現する力を高める工夫がある。 ※高等学校公民科「現代社会」の内容の一部に関連する教材を取り上げている。
社会 (公民的分野)	東書	新しい社会 公民	※思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。
地図	帝国	中学校社会科地図	※環境問題やSDGsが意識されており、中学校の総合「みらい楽」、高等学校の総合「みらい学」へつなげていくのに適している。
数学	数研	これからの数学	※巻末のチャレンジ問題だけでなく、学習内容を深める問題にも自然に取り組むことができるよう教材の扱いや配置がされている。 ※「発展マーク」では、高等学校で学ぶ内容も取り扱っている。
理科	大日本	理科の世界	※結果をもとに関係性・規則性を発見し、再度身の回りの自然の事象・現象に置き換えて考える力を伸ばせる内容構成になっている。 ※「発展」や今日的課題などの内容が多く記載されている。
音楽(一般)	教芸	中学生の音楽	※1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見通しを持てるよう工夫している。
音楽 (器楽合奏)	教芸	中学生の器楽	※我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽、楽器を演奏する姿勢や奏法など幅広く掲載している。
美術	日文	美術	※全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。 ※生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。
保健体育	学研	中学保健体育	※各章ごとにまとめの問題を配置し、学習内容の理解と定着が確認できるよう工夫している。 ※発展的な学習を設け、高等学校の学習につながるようにしている。
技術・家庭 (技術分野)	東書	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	※「技術の評価・活用の学習」が各単元内で繰り返し扱われ、思考力、判断力、表現力等の育成を図る内容となっている。
技術・家庭 (家庭分野)	東書	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	※体験的な学習や言語活動に関する教材が豊富である。また、他教科と関連のある学習内容を示し、思考、判断を深める工夫がある。
英語	三省堂	NEW CROWN English Series	※4技能5領域をバランスよく育成するように配慮している。 ※基礎・基本の習得から、基礎的な力を活用して長文を読んだり、話したり書いたりする活動まで段階を追って学習できる工夫がある。
道徳	廣あかつき	中学生の道徳	※教材の内容や分量、表現の難度も発達段階に応じたものである。 ※めあてと問いで構成された「考える・話し合う」コーナーがある。

学校の概要

京都府立福知山高等学校附属中学校

1 教育目標

個を活かし、公に生きる人間の育成

グローバルに活躍する人間の育成

～地域に学び、世界を目指す 世界的な視野をもって地域に貢献～

2 つけたい5つの力

感じる力、考える力、行動する力、向上する力、関わる力

3 特色ある教育活動

中高6年間を通じて、学習意欲を引き出し、学習習慣を確立させ、自立学習を促すことを重点化しています。あらゆる教育活動を通して社会を生き抜くための5つの力（感じる力、考える力、行動する力、向上する力、関わる力）をはぐくみ、バランス感覚のある総合的な人間力を養います。

(1) 発展的な学習

～基礎学力を高め、みらいを切り拓く力をはぐくむ～

週3回の7時間授業により、授業内容の充実をはかり、国語・数学・英語を中心に「先取り学習」を取り入れます。先の進学を見据えた授業計画で、豊かな知識と技能を身につけられるようサポートしていきます。

国語、社会、数学、理科、英語の5教科に加え、一部の実技教科でも1学級を2グループに分ける少人数授業を実施します。中高一貫校を特徴づける、6年間を見通した専門性の高い授業が展開されます。

英語では、ほとんどすべての授業に外国人英語指導助手（AET）が入り、より実践的なコミュニケーション活動を実施しています。異文化を身近に体感しながら、国際社会で生き抜く英語力をはぐくみます。

(2) 「みらい楽」（総合的な学習の時間）

～知的好奇心を高め、主体的に学ぶ力をはぐくむ～

みらい楽の活動の中心は、自ら考え課題を解決する課題解決型学習です。

中高6年間を通して、大学や企業、さらには国際機関等と連携し、地域、日本から世界に視野を広げながら体系的に学びを深めていきます。

様々な活動や体験が、さらなる研究、あるいは自分を見つめ直して将来の自分を思い描く機会へとつながります。

(3) 福高コラボ

～自らの適性を考え、仲間と協力しながら社会に貢献する力をはぐくむ～

高校進路指導部の教員による進路講話を実施し、早朝から高校および大学進学に向けた準備を進める機会とします。また、「医学進学プログラム」「教員養成プログラム」で実施される講演会への参加や将来のキャリアを意識した取組も実施します。

福高祭（文化祭、体育祭）、ボランティア等に高校生と一緒に取り組む機会を設定します。また、「教員養成プログラム」参加の高校生による学習支援や高校生による「みらい学」の研究発表を聴く等、高校と連携した取組を実施します。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
国語	新しい国語	2	東 書	<p>主体的な学習の進め方、思考力、判断力、表現力等の育成を系統的・発展的に図る教材の取り扱い、古典作品や資料についても高等学校との関連を検討し、本書が適切であると考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年で古典教材が取り上げられ（1年生で「浦島太郎」を題材にした導入、「伊曾保物語」、「竹取物語」、「矛盾（故事成語）」、2年生で「枕草子・徒然草」、「平家物語」、「漢詩」、3年生で「万葉・古今・新古今」、「おくのほそ道」、「論語」、伝統的な言語文化に親しみ、考えを深める内容になっている。「古典コラム」、歴史的背景を紹介する折り込み資料も適切で、生徒の興味・関心を高める内容である。発展的な教材として、3年の資料編に文語文法の知識を整理して掲載している。【別表1・5】 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「書くこと」領域では、思考ツールを使い、協働的な学びを通して、多様な言語活動を設定しており、プレゼンテーション能力向上にもつながる内容であり、総合的な学習の時間「みらい楽」との関連も意識した指導が可能である。【別表3】 <p>伝統を引き継ぎ、かつ創造的に発展させる中高一貫教育の教育課程に関連し、国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p>
書写	新しい書写	2	東 書	<ul style="list-style-type: none"> 国語の古典や名文を数多く教材化していることに加え、豊富な資料により言語や文字を取り巻く日本文化について理解を深める工夫がなされている。また、単元ごとに設定されている3段階「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」に沿って学習を進めることにより知識の理解と実技の習熟を促し、「生活に広げよう」によって自らの学びが生活の中でのどのように生かすことが出来るのか、学びの意味を自然に感じ取れる工夫がなされている。【別表3】 Dマークコンテンツからインターネットとコンピュータ、タブレット等を活用して、毛筆の運筆を動画で見ることができる。【別表7】 中学校で身につけたたい知識及び技能の基本を十分踏まえながら、関連する発展的な事項や高校芸術に接続する内容を「文字のいずみ」として掲載し、高校への接続を図ると共に、知的好奇心に働きかけ、学ぶ意欲を喚起する構成となっている。文字と文字文化に関わる歴史的な流れや美意識を感得し、他教科との関わりや探究的な学習につながる力を養うことができる。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇地理的知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の作図や読図、資料の読み取りなど、地理の基礎的な技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容を整理・確認するためのページが設けられ、基礎的・基本的知識の定着が図られる。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実への工夫が見られる上に、各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理的事象を多面的・多角的に捉え、地理の知識や技能を用いて思考・判断し、表現する力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭にSDGsの概要を示し、関連のある内容にしるしをつけて取り上げており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
歴史	中学歴史 日本と世界	8 1	山川	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、時代区分方法を小学校での既習人物を例にまとめている。生徒の興味・関心を引き出すため、導入資料として年表や図版・イラストが掲載されており、歴史の流れや時代の特色をつかむことができるようにしている。また、単元末には記述式でまとめる問が設定されており、基礎的・基本的な知識が確実に定着するよう工夫している。さらに知識及び技能の習得を図るため、我が国の歴史に関連の深い世界の出来事を適切に取り扱っている。</p> <p>◇ 思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 各章末に、政治・経済や世界とのつながりや変化についてまとめ、振り返る課題が示されており、歴史事象に対する思考力、判断力とそれを表現する力を高めることができるように工夫されている。さらに、各種資料を効果的に配置し、考察を深めるための視点を示し、各見開きに導入の問いとまとめの課題を示している。</p> <p>◇ 生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒が主体的に学習意欲を高めるために、各時代の特徴的な写真や絵画とともに世界地図と年表を取り上げ、日本の歴史を時間軸と空間軸からグローバルに概観し、学習の目的をつかめるようにしている。また、1時間ごとに学習課題を設定し、学習課題を解決する手掛かりとなる見方・考え方を欄外に明示している。さらに、多くのコラムが各年代にバランスよく配置されている。</p> <p>◇ 中高一貫教育との関連【別表1】 中学校で学習する高等学校公民科「現代社会」の内容の一部に関連する教材を取り上げている。また、「地域からのアプローチ」で地域を通して歴史学習を紹介したり、「身近な地域を調べよう」で、レポートの書き方や発表でのわかりやすい伝え方などについて紹介したりしており、総合的な学習の時間に行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
公民	新しい社会 公民	2	東 書	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容及その系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】</p> <p>基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができる課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】</p> <p>思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。</p> <p>◇主体的・対話的な学習【別表4】</p> <p>生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。</p> <p>◇地理・歴史的分野との関連【別表5】</p> <p>巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】</p> <p>同校では、高等学校公民科「現代社会」の指導内容の一部を、中学校に移行させて指導していることから、その内容に関わり、発行者教科書が設定している「公民にアクセス」等では、高等学校の学習につながる学習内容をさらに詳しく示され、関連事項を取り上げていることから、実態に即していると判断できる。</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	<p>地図では、社会科における知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇社会科における知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の活用について、記号凡例、地図帳の構成、調べ方地域の特色を調べるポイントを掲載している等、使い方をわかりやすく解説されている。【別表2】 ・ 地図の読み取りなど地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫や、また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定がされている。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に着くように配慮されている。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災の資料が充実し、理科との教科横断的な活用も可能である。環境問題やSDGsが意識されており、総合的な学習の時間を行う「みらい楽」、高等学校での総合的な探究の時間「みらい学」へとつなげていくのに適した内容となっている。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書 学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
数学	これからの数学	104	数 研	<p>数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章のはじめに「〇〇の学習の前に」というふりかえりのページが設けられており、関連する既習事項を確認することで、事前のつまづきをなくするための工夫がある。【別表2・4】 ・毎時間、節末、章末、巻末において練習問題が準備されており、繰り返し学習を行うための工夫がある。【別表1】 ・「確認問題」や巻末チャレンジ編の「力をつけよう」では、すべての問題に参照ページがあり、学習事項を振り返るための工夫がある。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末のチャレンジ問題だけでなく、「やってみよう」、「調べてみよう」、「考えてみよう」等、学習内容を深める問題にも自然に取り組むことができるよう教材の扱いや配置がされており、抵抗なく学習内容を深めるための工夫がなされている。【別表3】 <p>◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元導入部分では、実生活と関連した題材をイラストや写真を多用して取り上げることにより、単元で学習する内容を身近なものとして捉え、興味・関心を喚起するための工夫がある。【別表4】 ・数学的な見方・考え方を働かせせる場面においては、人物キャラクターによる対話形式で取り上げること、学ぶ内容の見通しを持つことができる工夫がある。【別表4】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「発展マーク」では、高等学校で学ぶ内容も取り扱っており、高等学校の学習内容の一部を中学校で指導する同校に適している。【別表5】

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
理科	理科の世界	4	大日本	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱いは、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により、本書が適切であると考える。</p> <p>1 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。 基礎的・基本的な知識及び技能の習得については、生徒が自ら課題を見つけ、主体的に学習に取り組めるように、観察・実験の項目や基本的な実験器具の操作、安全・事故防止の観点が常に重視されているなど、各観察・実験における注意事項が方法の中に明示されている等の工夫がある。 また、学習内容と実社会・実生活との関連が図られており、学習事項が社会や身のまわりの生活でどのように役立っているかを関連付けて学ぶことができるよう工夫されている。 章の導入に使われる「問題を見つけよう」も内容項目を考えるために明確に課題が設定されており、主体的に学ぶ姿勢を育成することができる。【別表2】【別表3】【別表5】</p> <p>2 使用上の便宜が工夫されていること。 教科書内のイラストが本文を読むときの妨げにならず、文章から内容を読み取り、学習しやすい。また、各章の導入写真や資料写真も興味を引き、読みたくなる紙面であるため、興味・関心を持ち学習に向かえる内容である。文章の情報量も学年が上がるにつれて増えており、学年段階に応じて読み取る力を養うことができる。【別表4】【別表7】</p> <p>3 中高一貫教育との関連していること。 本書の工夫により、結果をもとに生徒が関係性・規則性を発見し、再度身の回りの自然の事象・現象に置き換えて考え、力を伸ばせる内容構成となっているため、これらは同校で取り組まれている「みらい楽」につながるものと考ええる。 また、学習指導要領に示していない内容についても、「発展」や今日的課題などの内容が、他社と比較して多く記載されており、生徒が興味を持ち、発展的に学習するのに役立つ手立てとなる。【別表5】【別表6】</p>

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採 択 理 由
音楽一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>基本及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、音楽を通して生活や社会的なつながりや音の価値を考察する。 ・「主体的・対話的で深い学び」に対応した工夫【別表3・4】 ・教師役や吹奏楽の演奏など、生徒の活躍の場を多岐にわたって提示し、主体的・対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p>
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>基本及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された器楽分野の内容を習得できるように器楽教材を精選しながら、小学校の内容と系統的な学びに対応できるように構成している。特に、和楽器は口唱歌を唱いながら技能が身に付くよう、楽譜に口唱歌を添えて提示している。また、器楽分野の思考力、判断力、表現力等を一体的に学べるように工夫している。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫及び基礎的な技能を身に付けることができる適切な教材配置【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、楽器をリコーダーからギター、箏（こと）、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブルの順に配列し、奏法を写真等でわかりやすく示し、教材を難易度順に配列している。 ・主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】 ・「深めよう！音楽」で曲の構成やパートの役割を考え、対話的に学ぶ活動例を示している。 ・我が国の伝統的音楽や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考えられる。 ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化・歴史等について幅広く掲載している。

京都府立福知山高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者番号	発行者略称	採択理由
美術	美術	116	日文	<p>美術では、指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に基づいた内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び表現と鑑賞の視点から分類して示し、巻頭に「オリエンテーション」、巻末に「学びを支える資料」の内容を取り上げている。全般にわたり表現や鑑賞の多様な題材で構成されており、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう工夫されている。また、表現と鑑賞を一体的に学習できるよう構成されている。【別表1】 <p>◇基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各題材で「造形的な視点」が示され、発想や構想したり鑑賞したりする際にヒントとして活用できる。また、図版には「作者の言葉」や作品解説を付けて表現の意図と工夫が分かるよう配慮されている。言語活動を促す問いかけ、「造形的な視点」で思考する問いかけ、表現と鑑賞に共通する視点を基に思考する問いかけを示している。【別表2・3】 ・アイデアアスキュスや制作過程、学習過程の事例が示され、思考の流れが分かるよう配慮されている。【別表3】 <p>◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術1の巻頭で図画工作の振り返り、各冊子で学習の見通し、巻末で形や色、材料や用具などの扱いについて確認できる内容を取り上げ、二次元コードでさらに情報を得ることができ、学習意欲を高めるとともに、主体的に学習できるよう配慮されている。【別表2・4・7】 ・生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。【別表4】